

# たくましく心温かな中洲の子



◆ 令和4年 8月19日(金)  
◆ 諏訪市立中洲小学校

## 夏休みが終わりました



26日間あった夏休みが終わり、昨日から学校生活が始まりました。朝、昇降口前で、登校してきた子どもたちを迎えると、元気にあいさつしてくれる子どもが多かったです。また、そのときの表情や様子は、明るく元気で、夏休み明けの期待や意欲を感じさせてもらいました。そんな子どもたちの気持ちに応えられるように、職員一同精一杯努めてまいりたいと思います。今まで同様、保護

者のみなさまのご理解・ご協力を、よろしくお願いいたします。

さて、ご承知のとおり、長野県内全域で、新型コロナウイルスの感染が拡大し、レベルが6となっております。改めてこれまで行ってきた感染予防のための対応を丁寧に徹底して行っていくとともに、対応していてもなお感染する可能性は誰にでもあることから、差別や誹謗中傷になるような言動をしないことを子どもたちに指導していきます。すべての教育活動は引き続き、文部科学省より出されている、「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～2022.4.1 Ver.8～」に従って行っていきます。マスク着用につきましては、屋外では「人との距離が十分確保できる（目安は2m以上の身体的距離）」と、「会話をほとんど行わない」という判断基準をもとに、猛暑日等熱中症が予測される場合はその対策を優先しながら、マスクを外すことがのぞましいという指導もしています。保護者の皆様には、毎日の健康観察や家庭における感染予防のための対応など、引き続きご協力をお願いすることになりますが、子どもたちの安心・安全のため、どうぞよろしくお願いいたします。

### 校長講話

#### ひまわりのように目標に向かって

26日間あった夏休みが終わりました。朝、元気いっぱいみなさんの笑顔に会うことができ、とてもうれしかったです。どんな夏休みでしたか？

今年の夏休みはとても暑かったですね。また、新型コロナウイルス感染症も感染が再拡大し、感染警戒レベルが6に引き上がり、気をつけながら生活していたことと思います。そんな大変な夏休みでしたが、みなさんからの悲しい事故などの連絡は一つもなかったことが、何よりうれしいことでした。

夏休みに入る前に2つのことを約束しましたが、きっとそれをみなさんがしっかりと守って安全に過ごしていたからだと思います。

夏休みの2つの約束、覚えていますか。ふりかえてみましょう。

1つ目、自分の命を守る行動はできましたか？

2つ目、夏休みならではの思い出作りはできましたか？

また、クラスの先生やお友だちとお話してみてくださいね。初めて体験したこと、いつも以上にがんばったこと、みんなに伝えたくなるくらいうれしかったことなどがたくさんあるのではないのでしょうか。きっと、一回りも二回りも成長しましたよ。

夏休み中には、学校でもいろいろなことがありました。

合唱団のみなさんは合唱大会（南信ブロック大会）に参加しました。感染症対策のため、なかなか思うように練習ができない中でしたが、朝、休日と努力を重ね、歌える喜びを体いっぱい表現して、銅賞をいただきました。がんばりましたね。また全校で聴かせてもらえる日を楽しみにしていきましょう。

中洲クラブは7月30日に予定されていましたが、残念ながら、収穫は中止となってしまいました。しかし、スタッフさんが収穫してくださったものを、取りにきてもらいました。苦勞して育ててきたとりたての野菜はおいしかったことでしょうね。たくさんのじゃがいもを全校のみなさんのためにもいただきました。給食で調理していただくことになっています。お楽しみに。



昇降口前の花壇には、6年3組のみなさんが花の苗を植えに集まっています。とちのきさんの畑の野菜もたくさん実ったり、ひまわりやヘチマも大きくなったりしています。



先生方も、がんばりました。夏休み明け、みなさんが安心して学校生活をスタートできるよう、環境整備をしていただいたり、お掃除をしていただいたりと、いろいろな立場の先生方が見えないところで夏休み中も支えてくださっています。学習に使う道具を準備して下さったり、もっとわかりやすくみなさんの学習を支えられるように、研修会に参加してたくさん学んだり、先生方もがんばりました。今日からの学習に役立てていきます。お楽しみに。

夏休み、給食が恋しくなりましたね。わたしもそうでした。今日からまた、おいしい給食を作っていただけます。うれしいですね。給食の先生方、よろしくお願いします。

夏休み、学校に来ると、どんなに暑くても、ひまわりの花が、太陽に向かってまっすぐ顔をあげ、力いっぱい、自分の力で咲いていました。太陽の日差しをあびて、輝いていました。何にも負けない強いエネルギーを感じ、やる気がみなぎってきました。まだまだ暑い日が続きますが、友だちや先生と一緒に、学校生活を送ることのできる喜びをかみしめながら、ひまわりのように目標に向かって、まっすぐに進んでいくことができたら素晴らしいですね。



新型コロナウイルス感染予防対策は、いつも以上に緊張感をもって、基本的なことをしっかりとやっていきましょう。さあ、夏休みの思い出を胸に、元気いっぱい学校生活をスタートさせましょう。

## 大なわクラスマッチ

夏休み前、スポーツ委員会の企画で、大なわクラスマッチが行われました。この企画が発表されてから、各クラスで朝の時間や休み時間をつかって、練習する姿が見られました。本番は3・4年生、2・5年生、1・6年生と、朝の時間を使い、3日に分けて行われました。スタートする瞬間は、どのクラスにも緊張感が漂っていました。始まってしまえば、あとは、ひたすら記録を伸ばせるよう、みんなで力を合わせます。縄に入るタイミングでそっと背中を押し上げてあげる子、失敗した子に「ドンマイ。」と、声をかける子、大きな声で数を数える子、この5分間はどの子も、そのクラスの一員であることを誇りに思いながら、自分のできることを精一杯やっていました。結果だけではなく、この一体感や達成感を次の学級の力につなげていければと思います。

